



議会と語ろう会を開催



本市議会では、指宿市議会基本条例に基づき、議会報告会を毎年開催しています。令和7年度は、指宿青年会議所の皆様と「議会と語ろう会」を7月29日に開催しました。会議の中では、観光資源の活用、外国人観光客の受入れ、JR指宿枕崎線の存続、医療体制の強化などについて、さまざまな質問や意見があり、議員が答弁しましたので、主な問答を紹介します。

このほかの問答や意見につきましては、市ホームページでご覧いただけます。



ここが聞きたい!!



(質問) 子どもの遊び場や放課後に使える施設の整備に関する計画はありますか。

(答弁) 子どもの遊び場については、ヘルシーランド内に整備を進めており、雨の日も安全安心な全天候型の遊び場が10月末にオープンする予定となっています。

(※10月26日にオープンしました。)

放課後に使える施設の整備計画はありませんが、市内に21の放課後児童クラブが運営されており、市としては、今後、放課後の過ごし方の実態調査を行い、保護者のニーズを把握し、施設整備の必要性について検討を行うとのことです。

(質問) 人口減少対策の中で、若者の定住を促す新しい施策はありますか。

(答弁) 若者がこの指宿で働き、結婚して子どもを産み育てる環境づくりや、郷土を愛する気持ちを育てる取り組みなどが重要だと感じています。

市では、市内の事業所等への就職を促進するため「高校生向け地元企業ガイダンス」と、「いぶすき魅力発見！Jobツアー」の二つの事業に取り組んでおります。

また、この他にも、移住支援やお試し滞在サポート事業など人口減少対策に取り組んでおり、これまでの実績としては、令和5年度、6年度の2年間で50歳代以下の世代が171人移住してきています。年代別では、30歳代、40歳代の世帯が全体の63.7%、20歳代までを含めると74.1%を占めており、10歳代以下の子どもたちも50人となっています。